

## 設計届に添付する図書等

設備の種類	添付を要する図書	備考
動力消防ポンプ設備	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 防火対象物の概要表</li> <li>2 動力消防ポンプ設備の概要表</li> <li>3 案内図</li> <li>4 配置図</li> <li>5 水源構造図</li> <li>6 使用機器図</li> </ol>	「配置図」に水源位置、動力消防ポンプ常置場所を記入し、建物の階数及び該当建物を識別できるようにすること。
非常警報設備	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 防火対象物の概要表</li> <li>2 非常警報設備の概要表</li> <li>3 案内図</li> <li>4 配置図</li> <li>5 配線図（電源系統図、設備系統図、設備図の順とする。）</li> <li>6 平面図</li> <li>7 使用機器図</li> </ol>	「電源系統図」は、一般的なものについては標準図をもって代えることができる。
誘導灯	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 防火対象物の概要表</li> </ol>	上に同じ。
非常コンセント設備	<ol style="list-style-type: none"> <li>2 設備の概要表</li> <li>3 案内図</li> </ol>	
無線通信補助設備	<ol style="list-style-type: none"> <li>4 配置図</li> <li>5 配線図（電源系統図、設備系統図、設備図の順とする。）</li> <li>6 平面図</li> <li>7 使用機器図</li> </ol>	
排煙設備	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 防火対象物の概要表</li> <li>2 排煙設備の概要表</li> <li>3 計算書</li> <li>4 案内図</li> <li>5 配置図</li> <li>6 平面図</li> <li>7 ダクト系統図</li> <li>8 配線系統図及び展開図</li> <li>9 断面図</li> <li>10 使用機器図</li> </ol>	<p>「平面図」には、設備の配置を記入すること。</p> <p>「配線系統図及び展開図」は、電源及び配線系統並びに作動順序を示す接続関係を明記すること。</p>

連結散水設備	1 防火対象物の概要表	連結送水管については、「断面図」及び「はり及び天井詳細図」を省略することができる。
連結送水管	2 設備の概要表	
	3 案内図	
	4 配置図	
	5 平面図（設備図）	
	6 配管系統図	
	7 断面図	
	8 はり及び天井詳細図	
	9 使用機器図	
防火用水	1 防火対象物の概要表	「配置図」には、水槽の位置を明記すること。
	2 案内図	
	3 配置図	
	4 水槽構造図	
避難用タラップ	1 案内図	「平面図」及び「立面図」で不要なものを省略することができる。
	2 配置図	
すべり台	3 平面図	
避難橋	4 立面図	
避難はしご (マンホール式のものに限る。)	5 避難器具の構造図	

#### 備考

原則として折り上がりでJ I S A 4版とし、図面の縮尺は、100分の1とする。ただし、100分の1以下でもその目的が達成できる場合は、この限りでない。とじ方は左とじとする。